

2 0 1 6 年 度 事 業 報 告 書

NPO法人しづたね

I 事業期間

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

II 事業の成果

法人設立を機に、今まで行ってきたきょうだい向けワークショップの開催や病院活動の継続に加えて、啓発活動をより積極的に展開し、きょうだいを取り巻く現状や課題への社会的認知の拡大を目指した。

具体的な啓発活動として、病院スタッフ、学生、一般市民をターゲットとした研修ワークショップを開催した。

また、2016年4月にオープンした日本初の地域型子どものホスピスである「TSURUMI こどもホスピス」にシブリングサポートワーカー（きょうだい支援専門ソーシャルワーカー）を派遣し、ケア検証会議に参加した。

III 事業の実施状況

1. きょうだいサポート事業

(1) きょうだいのためのワークショップ「きょうだいの日」の開催

【内 容】 きょうだいに集まってもらい、安心して過ごせる空気の中であそぶ、おやつを食べる、親子でふれ合うなどのワークショップを行った。

【実施時期・場所】

7月16日 チャイルド・ケモ・ハウス
7月22日 大阪市立総合医療センター
7月24日 ドーンセンター調理室
8月18日 京都大学医学部附属病院
10月1日 チャイルド・ケモ・ハウス
10月23日 TSURUMI こどもホスピス
11月3日 ドーンセンターパフォーマンススペース
12月3日 ドーンセンター中会議室
12月11日 ドーンセンター調理室
1月6日 大阪市立総合医療センター
3月24日 大阪市立総合医療センター

【対象者】 病気をもつ子どものきょうだい

【収 益】 なし

【費 用】 126,900円（会議費 1,743円、通信運搬費 11,575円、消耗品費 36,712円
賃借料 74,320円、保険料 2,550円）

(2) 面会中の親を病院の廊下で待つきょうだいと過ごす活動

- 【内 容】 親が入院中の子どもの面会に行く際、感染の問題から自由に病棟に入ることができず、廊下で待っているきょうだいと、おもちゃなどであそんで過ごした。
- 【実施場所】 大阪市立総合医療センター7階廊下
- 【実施時期】 毎月第2、第4火曜日
- 【対象者】 病院に入院している子どものきょうだい
- 【収 益】 なし
- 【費 用】 7,290 円（消耗品費）

(3) きょうだいサポート冊子の配布

- 【内 容】 きょうだいと大人とで読んだり書き込んだりできる小冊子「きょうだいさんのための本」を配布。
- 【実施場所】 事務局より発送
- 【実施時期】 随時
- 【対象者】 きょうだい、きょうだいに関わる人
- 【収 益】 なし
- 【費 用】 5,000 円（通信運搬費）

(4) シブリングサポートワーカー（きょうだい支援専門ソーシャルワーカー）派遣事業

- 【内 容】 2016年4月にオープンした日本初の地域型子どものホスピスである「TSURUMI こどもホスピス」にシブリングサポートワーカーを派遣し、週1回のケア検証会議に参加。
- 【実施場所】 TSURUMI こどもホスピス
- 【実施時期】 毎週水曜日もしくは木曜日
- 【対象者】 TSURUMI こどもホスピス利用者
- 【収 益】 なし
- 【費 用】 16,540 円（旅費交通費）

2. 啓発事業

(1) 講師派遣、寄稿等事業

- 【内 容】 きょうだいの現状及び支援の必要性を広く訴えるため、要請に応じて講師の派遣や各種発行物への寄稿を行う。

【実施時期・場所】

- 4月24日 TSURUMI こどもホスピス
- 5月28日 全国心臓病の子どもを守る会奈良支部
- 6月16日 神戸女学院大学
- 6月26日 TSURUMI こどもホスピス
- 7月2日 難病のこども支援全国ネットワーク
- 7月30日 小児診療多職種研究会

8月20日 大阪市保健所
9月4日 全国心臓病の子どもを守る会神戸支部
9月14日 和泉保健所
11月24日 武蔵野大学
11月29日 ECC コンピュータ専門学校
12月6日 神戸女学院大学
12月10日 TSURUMI こどもホスピス
12月14日 関西国際大学
1月10日 大阪府立大学
1月28日 筑後市社会福祉協議会
1月31日 武田薬品工業株式会社
2月12日 スペシャルキッズサポーターin 神戸
2月17日 宮城県立こども病院
2月22日 京都山城北保健所
2月26日 RDD イベント飯能
3月17日 京都南丹保健所

【対象者】 保健所、患者会、学校、病院、支援団体など
【収益】 258,422 円（講師料等）
【費用】 59,400 円（旅費交通費）

(2) きょうだい支援研修ワークショップの開催

【内容】 きょうだいの現状及び支援の必要性を理解し、必要なスキルを習得した人材を育成するため、研修用テキストを作成の上、座学とワークショップを一体とした研修を行う。

【実施時期・場所】

9月9日 名古屋大学医学部附属病院
9月29日 大阪教育大学
11月19日 ドーンセンターパフォーマンススペース
11月26日 大阪教育大学
1月22日 チャイルド・ケモ・ハウス
2月4日 名古屋大学医学部附属病院

【対象者】 病院スタッフ、学生、きょうだい支援に関心のある一般市民
【収益】 126,000 円（研修参加費）
【費用】 243,282 円（諸謝金 20,000 円、印刷製本費 144,470 円、旅費交通費 30,820 円、消耗品費 2,772 円、賃借料 43,720 円、保険料 1,500 円）

(3) NPO 法人設立記念イベント「しぶたね FAN? FUN! ミーティング」の開催

- 【内 容】 しぶたねのこれまでの軌跡を振り返るとともに、これからの活動について参加者全体で共有した。また、しぶたねの旗と参加者それぞれの旗を作るワークショップを行った。
- 【実施場所】 ドーンセンターパフォーマンススペース
- 【実施時期】 3月12日
- 【対 象 者】 しぶたねの活動に関心のある一般市民
- 【収 益】 なし
- 【費 用】 86,242 円（通信運搬 2,952 円、消耗品費 33,940 円、賃借料 49,350 円）